

第2回 地域連携・パス部会 議事要旨

1 日 時 平成 21 年 8 月 22 日 (土) 17:00~18:00

2 場 所 香川大学医学部基礎臨床研究棟 4 階会議室 (453 号室)

3 出席者 香川大学医学部附属病院 正木 勉 松岡 實夫
香川県立中央病院 青江 基 三谷 直樹
高松赤十字病院 山本 晃義 久保田洋子
香川 労 災 病 院 立本 昭彦 吉岡 郷介
三 豊 総 合 病 院 前田 宏也

オブザーバー

香川県医師会副会長 廣畑 衛
香川県健康福祉部医務国保課副主幹 佐々木 秀朗
香川大学医学部附属病院 浅井 祥子

4 議 事

(1) 各癌種での地域連携パス作製の進行報告

肺がん 本日、この部会の後に専門部会を開催。

胃がん 既にパスを稼働させている三豊総合病院 宇高先生にリーダーをお願いしていたが、都合により県立中央病院 小野田先生にリーダーを変更することを承認。

三豊総合病院の既存のパスの使用については了解を得ている。

肝がん 香川大学医学部附属病院 出口先生を中心に進めていただく。

大腸がん 次週、専門部会開催予定。

乳がん 最も進展しており、次回の専門部会で案をまとめ、次回部会での承認ということを予定。

症例の多い医療機関に打診してブラッシュアップした後に医師会を通して情報提供したい。

(2) 癌腫共通部分の地域連携パスの作製

谷水班のものを基本とする。(一部変更の承諾は得ている。)

部会長作製の案のチェックをお願いしたい。(1週間以内にメールで原案を配布)

- ・ 承諾書 (同意書) は必要である。
- ・ 患者用パンフレットは承諾書をとるときに対象となる患者全員に渡すことを想定している。
- ・ 私のカルテは、国立がんセンターに動きがあるので基本的にはそれに乗っていく。

(3) 地域連携パスの動かし方

乳がんにならって、よく使う先生方にブラッシュアップをお願いした後、アン

ケートをとることとしたい。アンケートは拠点病院協議会から出すか医師会から出すかは未定。

(4) 緩和医療の地域連携パス

緩和医療・相談支援部会との協議が必要である。

5大がんの地域連携パスとはかなり性格が異なる。

医療機関へのアンケートであわせて照会したい。

(5) 今後の部会の開催

10月上旬に1回開催したい。